

# ダンネツママ・ペーパークラフト上級編 作り方



ダンネツママは、住まいのこちよさについて考える本「いいこち」で「すなっくダンネツ」を開いているママさんです。「いいこち」は、家の性能って、健康や光熱費や暮らし方にとっても関連があるんだよ、ということ、誰にでも伝わりやすい表現で伝えることを目指した、今までの家の性能の本にはないグルーヴ感の冊子です。お問い合わせは「<https://www.llshonan.jp/>」までお願いします。

このペーパークラフトは、ダンネツママの素敵なキャラクターにすっかり取りつかれた作者が、ファン活動として勝手に作ったものです。ご意見・ご感想などは「<http://papercraft.techikun.com>」までよろしくお願いします。

キャラクターデザイン: 鈴木 純

ペーパークラフトデザイン: 長瀬 徹也

## 1. 道具

必要な道具は、カッター、カッターマット、接着剤。ピンセットもあれば便利。接着剤は、ダイソーに売っているコニシの G クリヤーが適度な速乾性で使いやすい。

また、mama2a.pdo というファイルは、「ペパクラビューワー4\*」というフリーソフトで開ける。パーツの繋がりを確認するのに便利。

\*)こちらからダウンロードしてください(<https://tamasoft.co.jp/pepakura/download/index.html>)

## 2. 印刷

PDF の型紙を印刷する。普通のコピー用紙だとぺらぺらで作りづらいので、ダイソーの「厚紙」くらいのしっかりした紙に印刷する。色がついていない三角形や台形の部分はのりしろ。なお、折れ線が目立って気になる場合は mama2b.pdo というファイルをペパクラビューワーで開いて印刷してください。折れ線少な目バージョンです。

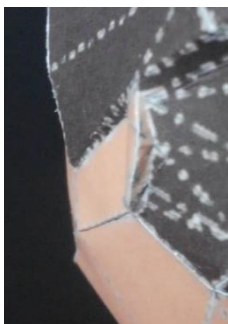
## 3. 製作

以下の順番で、部品をカッターで切り取りながら組み立てていく。各部品は基本的に、隣り合う部品でのりしろが交互になるようにしてあるので、のりしろをはめ込んでいくと大体の形ができるようになっていく。

### ① 顔の組立

目、眉、鼻と口の 3 つを、模様が合うように張り合わせる。

小さな部品は耳の縁。写真のように、鼻と口のある部品の端に貼り付ける。



### ② 前髪の組立

6 個の部品を貼り合わせる。貼り合わせる部品同士が隣になるように印刷されているので、のりしろの幅が合うように嵌め合わせる。

小さい部品はつむじ。すり鉢状になるように張り合わせる。

細かい部分は写真を参照。

・分け目あたり



・もみあげあたり



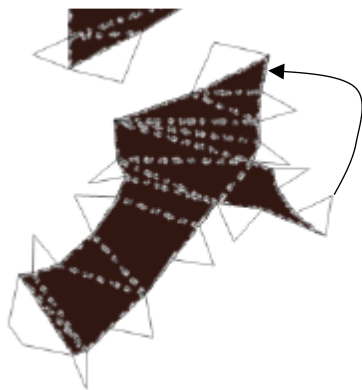
### ③ 顔と前髪を貼り合わせる

先ほど作った①の顔と②の前髪を貼り合わせる。これまでと違って、髪の毛と、顔部分を貼り付けるのりしろは全て髪の毛側につけてあるので注意。

### ④ 髪の毛の取り付け

髪の毛を1枚ずつ、③で貼り合わせた顔と前髪の部品に貼り合わせてゆく。型紙2枚目の左上が、左耳の上の部品。そこから右へ、右端までいったら左下へ移って右下へと進む。

型紙2枚目上段の左から2つ目の部品が上下に分かれているが、この下の部品で髪の毛の跳ねを作る。枝分かれしている部分が「壁」のような形になる。写真も参考に。

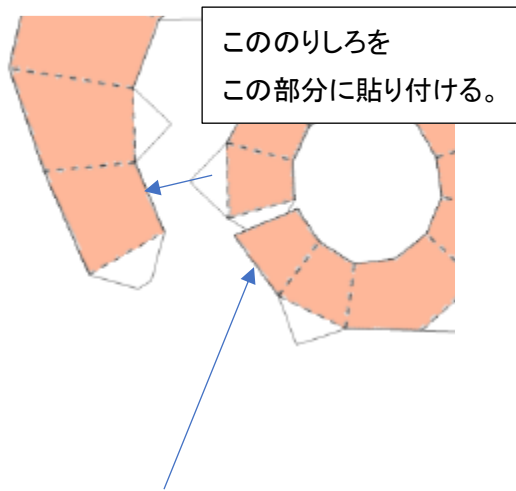


こののりしろを  
この部分に貼り付ける。



#### ⑤ 首周りの取り付け

首周りを顔に、外側から取り付けてゆく。内側と外側の切れ目が合うようにする。



内側は、最初矢印の部分を折り上げておいて周りを貼り付け、最後に折り上げていた部分をばたんと倒して貼り付ければ出来上がり。

#### 4. 完成

以上で組立は完了。ただこのままだと折れ線が目立つので(特に髪の毛や目、眉毛など、色の濃い部分)地の色に近い色鉛筆やカラーペンで塗ってあげると、きれいな仕上がりになる。最初から折れ線の少ない型紙もあるので、気になる方は mama02b.pdo を印刷すると良い。

できあがったら、適当な紙を円錐(コーン)状にくるっと巻いて台座を作る。模型の下部の穴にコーンを差して置く。あるいは頭頂部に穴をあけて、紐で吊るしてみても面白いかも・・・。